

株式会社ユラク SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月15日

株式会社ユラク
代表取締役 伊藤 清範

◆経営方針

社員・仲間の喜びと幸せの追求/お客様の満足と幸福の追求/会社の安定と持続可能な発展の追求

◆目指す姿

当社は世界的社会課題解決に取り組み、中長期的な視点を持って経営方針に落とし込み、
企業価値を高め、目的の共有、お客様の満足、働き甲斐ある環境作り、社会貢献を目指す。

SDGsの達成に向けた取り組み

ゴミ・廃棄物削減

未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

<具体的な取り組み>

ペーパーレスの推進。

裏紙の再利用や社内配布資料を紙から電子データへの移行を実施。

目標：毎年、前年度比10%減少

— 関連ゴール —



プラスチック削減

プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

<具体的な取り組み>

過剰包装の廃止/使い捨てプラスチック容器を紙など他素材に変更

目標：2025年度までに5種類の製品・サービスでプラスチックから他素材への変更を実現する

— 関連ゴール —



地元人材の活用

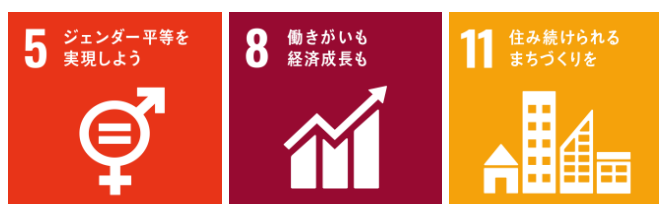
雇用を通じた地域振興のため、地元人材の活用を推進します。

<具体的な取り組み>

U・Iターン人材採用に向けた行政との連携（雇用促進協議会の参加）/地元高校への採用募集

目標：2025年度までにU・Iターン人材を12名採用
地元高校への訪問を年間1回実施する

— 関連ゴール —



地域の福祉・スポーツ・芸術活動支援

地域との良好な関係性を築くため、地域の福祉・スポーツ・芸術活動等に関する取り組みを行います。

<具体的な取り組み>

外部活動団体への寄付/地域のスポーツ振興、イベントへの協賛

目標：2025年度までに3回実施する

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

